

平成 28 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ グ ニ ス  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 銭 鋳  
 (コード番号：3689 東証マザーズ)  
 問 合 せ 先 取 締 役 C F O 山 本 彰 彦  
 ( TEL. 03-6408-6820)

## 通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は平成 28 年 8 月 12 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、下記のとおり、平成 28 年 4 月 25 日に公表した業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。また、平成 28 年 9 月期第 3 四半期連結会計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）において、特別損失（貸倒引当金繰入額）を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 28 年 9 月期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

##### 【連結】

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 4,700	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 900	円 146.96
今回修正予想 (B)	5,500	1,200	1,200	900	146.50
増 減 額 (B - A)	800	200	200	—	
増 減 率 ( % )	17.0	20.0	20.0	—	
(参考) 前期連結実績 (平成 27 年 9 月期)	2,419	△38	△148	△306	△50.43

※ 百万円未満切り捨てで表示をしております。

※ 今回修正予想の 1 株当たり当期純利益は、平成 28 年 9 月期第 3 四半期の期中平均発行済株式数 (6,143,195 株) により算出しております。

#### 2. 修正の理由

(売上高の見直し)

ネイティブソーシャルゲーム「ぼくとドラゴン」における新規コンテンツの実装や新規季節イベント実施等の運営が奏功し、売上が想定を上回る水準で推移したことにより、当連結会計年度における予想売上高が前回発表予想を上回る見込みとなりました。このため、当連結会計年度における予想売上高を 4,700 百万円から 5,500 百万円（前回予想比 17.0% 増）に上方修正いたしました。

(営業利益及び経常利益の見通し)

「ぼくとドラゴン」による売上が堅調であること及び同タイトル TVCM の全国放映を当面見合わせたことによるプロモーションコスト減額により当期の利益水準が底上げされる見込みとなった一方で、その超過収益の一部をその他既存サービスのプロモーション強化及び新規サービス開発等の投資に充てることといたしました。このため、当連結会計年度における予想営業利益及び予想経常利益を 1,000 百万円から 1,200 百万円(前回予想比 20.0%増)に上方修正しておりますが、その利益水準は第 3 四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益と同様のものとなっております。

(親会社株主に帰属する当期純利益の見通し)

3. に記載のとおり、特別損失として貸倒引当金繰入額 100 百万円を計上しております。また、「ぼくとドラゴン」を開発・運営する連結子会社の株式会社スタジオキングにおいて、利益水準の底上げを要因とした法人税等の増額が生じる見込みとなりました。このため、当連結会計年度における予想親会社株主に帰属する当期純利益を 900 百万円に据え置いておりますが、その利益水準は第 3 四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する当期純利益を下回るものとなっております。

### 3. 特別損失計上の理由と計上額

当社の投資先である株式会社 Dream Believers の財政状態が著しく悪化したことから、保有する債権のうち、回収不能見込額に対して貸倒引当金繰入額 100 百万円を特別損失として計上いたします。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上